臺灣新報 夕刊
十一月二十六日
夕刊定價一部一錢
臺灣新報社
佐々木 貞雄
臺北市榮町一丁目番地
電話 新報(三)一八番
日日新報(三)一八番
基隆支局 電話(三)一八番
臺中出張所 電話(三)一八番
臺南支局 電話(三)一八番
花蓮港支局 電話(三)一八番
大阪支局 大阪市北區堂島ビルヂング(05)五一五番
東京支局 東京市麹町區有樂町一丁目(05)大阪支局

酒 銘柄 福白鹿

歐米依存主義を斷念させること

最初の目的を飽迄も達成

松井軍司令官語る

【上海二十五日發同盟】松井軍司令官は二十五日午後一時半より記者團と會見し左の如く聲明した

一、今回の戰爭は我が最初の目的を達するまでは斷じてやまぬ決心である

二、我が軍は東洋の平和を攪亂する一切の勢力を排除するまでは斷じて撤兵しない

三、我が軍は支那の人民を敵とするものではない

四、我が軍は支那の人民に對し絶對に危害を加へない

五、我が軍は支那の人民に對し絶對に危害を加へない

六、我が軍は支那の人民に對し絶對に危害を加へない

七、我が軍は支那の人民に對し絶對に危害を加へない

八、我が軍は支那の人民に對し絶對に危害を加へない

九、我が軍は支那の人民に對し絶對に危害を加へない

十、我が軍は支那の人民に對し絶對に危害を加へない

長興も陷落

太湖西南岸の要衝

【長興二十六日發同盟電通】太湖西南岸の要衝長興は今拂曉陷落した

【呉興廿六日發同盟】呉山の山麓より敵の鐵鋲と持ち長興（太湖西南岸）に殺到した長野、山田、岡本の各部隊は殉兵隊の猛撃と相俟つて壯烈なる肉彈攻撃に移り、廿六日黎明遂に長興を占領、城頭高く日章旗を掲げ將兵は江南の大地を震撼して高らかに萬歲を三唱した

敗走兵は殆ど全部負傷兵

【上海廿六日發】廣德、廣德方面の抗日軍に參加した支那殘留兵は國軍後退しつつあるが其の多數は負傷し死傷甚だ多く

常州の敵も動搖

【蘇州二十五日發同盟】無錫を突破した我が第一線は國軍と激戰しつゝあるが敵の殘兵は常州に向つて潰走し

宋子文、逃げ出す

籠かに上海から香港へ

【上海二十五日發同盟】宋子文は

支那の有力者 變名して逃避

二百餘名が香港へ

【上海二十五日發同盟】

入京參內

永野、吉田の兩司令長官

【東京二十六日發同盟】二十六日午前十一時大本營陸軍報道部公表

大防共壁完成

山東、山西、綏遠から滿洲に連らなつて

【新京廿五日發】防共の大展開の下に開かれた第四回防共協定委員會は

長期抗爭は夢

支那は崩潰の一途

【パリ二十四日發同盟】

日本の不參加で無意義に陷つた

九國會議失敗の理由

【東京二十六日發同盟】

東鄕駐獨大使赴任

【東京二十六日發同盟】東鄕新任ドイツ大使は二十六日午前九時東京驛發赴任の途に就いた

佛國二大臣來週訪英

英首相が言明

【ロンドン二十五日發同盟】フランス首相ヨーター氏、外相アルボス氏は英國首相の招きに依り來週ロンドンに來る事となつたが、英首相チェンバレン氏は二十五日

ヒ獨總統と會談

ハンガリ首、外兩相

【ベルリン二十五日發同盟】ベルリン訪問中のハンガリー首相がヌンイ氏並に外相アーカンヤ氏は二十五日午後ドイツ外相ノイラート男の案内に依り總統官邸にヒトラー總統を訪問懇談會後引き續き晩餐會に招かれたところ

百五十隻の潛水艦隊

ソ聯邦の海軍

【ロンドン二十五日發同盟】デーリーテレグラフ紙海軍通信者はドイツ當局筋の觀測として「露國は

傷痍兵が殺倒 手も足も出ず

湖南省は紛糾混亂

【上海廿五日發同盟】

郵船と商船の合併機運動く

國策的見地から

【神戸二十六日發本社支局特電】

李宗仁、白崇禧 擧措に迷ふ

中央では繼子扱ひ 兵員は半ばを失ふ

【上海二十六日發】今次の支那側

駐ソ聯大使は僞名

オレルスキーとは ワ元帥の有力幕僚

【ベルリン二十五日發同盟】ソ聯

浮標のごとき女

(147)

尾崎士郎 作
梁川剛一 畫

悲しき人々（二六）

「わたくしでございますか」

三寶子がおそるく答へた。

叡の調子が氷のやうにつめたかつたからである。

「ああ、どうもこうさはほんとにすみませんでした」

「いや、何でもないんですよ、それよりもあなたの方こそ御無理で——」

「あの、失禮ですが」

三寶子が口ごもつた。

「今どちらにいらつしやるんでございますか？」

「アパートですよ——實は新聞社と相間各をしてゐるところへ桑田さんがかへつて來られたんです、それで」

言ひにくさうにもぢ〳〵してゐる樣子だつたが、すぐハキ〳〵した聲で

「あの——もう一度、叡お會ひすることは出來ないでせうか？」

「そんなことはございませんわ、何時でも」

と對手がすかさず言つた。

「叡、お伺ひしてもいいんでせうが」

「何時でございますの？」

「今からです」

「まあ——どうぞ」

雪枝はそれでときめられたが、叡にもどると樓閣は別に動搖してゐるといふ樣子もなく

「何處から——？」

と氣輕な答へ振りで訊れた。

「大分樂しさうな聲ぢやないか」

「さうさの方へ、何たか知らないけれど、あたしに會ひたいんですつて」

「さうかれ、ちやうど月もいいし少しそとをぶらついて來やうかとうかね？」

「まあ」

三寶子は笑ひとばけてゐるやうなゐないやうな樓閣の聲をきゝながら言つた。

「ハ、ハ、ハ、」

だしぬけに樓閣が笑ひだした。

「君のいつてゐる意味たんかんな賭言みたいなもんだよ——君は自分の力だけではどうしても生きてゆくことのできない人間なんだ先づ言つてみると良いた、叡が若い頃によく吹つた若山牧水の歌に」

と何か思ひ出すやうに眼をしばたたきながら

白鳥は悲しからずや空の青海の青にも染まず漂ふ

靜く眺をつけて聞いてゐるやうに叡は初老に近つたさから理屈なしにひきつけられるものがあつた、それが今になつてはじめてわかつたよ——つまり、言つてみれば何處へもゆき場のできない哀れさだ

何時の間にかしんみりした聲に變つてゐる。自分たちら强い氣もちが二寶子の胸にはいひひろがつてきた。しかし、叡だけのものといふかんじで彼女はそうつと聲を呑みこんでしまつた。

Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal
輕快な 粉化粧 大流行
夫 ヒドク 簡單だね
妻 エ、クリームの下地に 粉白粉を刷くだけよ
夫 化粧に現はれた戰時風景 …と言ふ譯か
妻 粉白粉の中でも このアイデアは 少しシメリがあるので 特に 早くつくのよ
夫 成程 濕氣か…着物にも 飛ばないね
妻 つけてからも浮かないわ
銃後の嗜みに 目下 大流行

アイデアル粉白粉

昭和十二年十一月二十七日(土曜日) 大東亜日日新報 (第八種郵便物認可) 第一五二三五三七六号

避難民が殺到して 漢口は大混亂

貧困者は酷寒に野宿

【漢口二十五日發本社特電】昨秋來の同胞引揚げで折角築きあげんとした商權を敵軍の止むなきに至り一時は組合員挙つて軍夫を志願しセンセーションを起したが結局方向を轉換して北支への販路開拓に乗出してゐるものがますので私達は絶えず それ等の人達のために戰線投入を祈つてゐますが幕士田少尉が名譽の戰死を遂げられたことは二十四日知りまして感慨無量何とも申しやうがありません、學校では近く追悼會を營むさうでその準備中であります、お母さんや姉妹達は目下廣島市宮下見町一ノ三三に居られるので出來いたしました

鐵道ダイヤの改正を陳情

臺中市民代表

臺中市民代表として坂本、松岡、入佐、山口、細兵等は既報の如く二十六日出北午前十時半八分着にて小林總督を訪問し鐵道ダイヤ改正に關する陳情書を提出、續いて交通局を訪問沼崎局長に同陳情書を提出した

山東丸便り

【基隆二十五日發】大連汽船會社山東丸は從來の同航路引揚げで折角築きあげんとした商權を敵軍の止むなきに至り一時は組合員擧つて軍夫を志願しセンセーションを起したが結局方向を轉換して北支への販路開拓に乗出してゐるものがますので私達は絶えず それ等の人達のために戰線投入を祈つてゐますが幕士田少尉が名譽の戰死を遂げられたことは二十四日知りまして感慨無量何とも申しやうがありません、學校では近く追悼會を營むさうでその準備中であります、お母さんや姉妹達は目下廣島市宮下見町一ノ三三に居られるので出來いたしました

滿洲、北支方面に 認められた臺灣茶

包種茶が一番賣行き良好

有機で、これすら求めるに難である、食糧もなく戰線後方の都市から避難民の群れが續々と流れて行く、故郷と別れ住み慣れた家に別れついに住民UP團體特別輸送の第一次は二十五日基隆に着した、これに依ると團員から漢口の小學校に收容されてゐるのが唯一の樂園で團體に屬する四萬の避難民は殆んど上手の露地や廢屋に雨露をしのぎ、一日五ドルと云ふ高賃金でひしめき合つてゐるものがますので私達は絶えず それ等の人達のために戰線投入を祈つてゐますが幕士田少尉が名譽の戰死を遂げられたことは二十四日知りまして感慨無量何とも申しやうがありません、學校では近く追悼會を營むさうでその準備中であります、お母さんや姉妹達は目下廣島市宮下見町一ノ三三に居られるので出來いたしました

飢餓と寒さで路傍に倒る

租界で日に二百名

【上海二十五日發本社特電】最近敎日團民同胞及び第三國人の敵軍に對する感情は日に日に惡化の一路を辿り、上海の治安は日に日に惡化の一路を辿り、上海の治安は日に日に惡化の一路を辿り、上海の治安

なぜ高血壓が危いのでせうか！

恐る可き腦溢血の

前兆

頭重、耳鳴、肩凝りや手足が痺れて節々は冷え痛む

腦溢血、狹心症の恐しさは誰もがよく知つてゐる。多數の知名人士がこの病ひて倒れ、或は半身不隨で世捨人となる事も毎日の新聞紙上で良く知つてゐる。又この病ひは高血壓の方や飮酒喫煙家に多い事も承知してゐる。しかし前記の頭重、耳鳴、肩凝りや手足が痺れて節々の冷え痛みに惱む症狀が原因してゐるとか、如何したら豫防し得るかに就いてハツキリ知つてゐる方が果して幾人あるでありませうか。

血壓高ければ必ずや腦溢血となる

（廣告）

（前略）頭がボンヤリして記憶力が減退し、根氣がなくなつたり、ねむられなかつたり、その上手足や節々が痺れる人間が多くなつて來ると、それは腦溢血の前驅症狀であります。然しこの症狀に注意して適當な治療を加へるならば腦溢血は必ず豫防する事が出來ます。

手足や節々の痺れ痛みに惱み腦溢血を心配したのが

大阪市西區　松重敏一

（廣告）

（前略）頭がボンヤリして記憶力が減退し、根氣がなくなつたり、ねむられなかつたり、その上手足や節々が痺れる人間が多くなつて來ると、それは腦溢血の前驅症狀であります。然しこの症狀に注意して適當な治療を加へるならば腦溢血は必ず豫防する事が出來ます。

安眠出來て血壓は下り頭重、肩凝りが快方に

東京　石田四郎

（廣告）

小生は腦溢血を豫防せんが爲めに永年服用して居りました所が、突然効果があらわれまして、それ以來は腦溢血の豫防は勿論、其の他の病氣にかゝつてもいけないと思ひ、その上手足や節々の痺れる症狀も全く無くなりましたので、現在では血壓降下劑として服用して居ります。

無代進呈

古醫學から再檢討（四六判百頁）

病毒排除　血液循環とふる血療法

●こんな症狀の方は是非一讀あれ

▽頭痛、耳鳴、肩凝、手足の痺れる人（中氣、神經痛）
▽動悸、息切れして、疲労、冷汗に惱む心臟弱き人
▽便秘がちで吹出に苦しみ眠れぬ人（痔疾、神經衰弱）

申込所　古醫學研究所

東京市京橋區西八丁堀一の四

振替口座東京六五三〇八番　電話京橋（56）二五八四番・二六三八番

排毒と血に　全効　順

フルテル錠

前東京帝國大學醫學部小澤内科教室

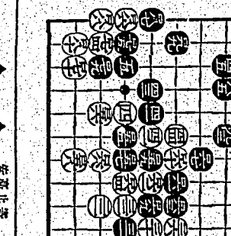
（全國各藥店にあり）

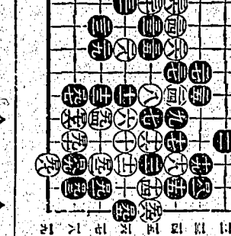
腦溢血　心臟病　高血壓　動脈硬化　神經衰弱　神經痛　リウマチ　胃腸病　胃潰瘍　胃アトニー　胃下垂　胃酸過多　胃拡張　胃痙攣　胃酸缺乏　胃腸カタル　便秘　痔疾　肺結核　喘息　肺炎　肺尖カタル　氣管支カタル　百日咳　流行感冒　子宮病　血の道　婦人病　神經衰弱　不眠症　健忘症　ヒステリー　癲癇　眩暈　耳鳴　肩凝　頭痛　腰痛　手足の痺れ　疲勞　倦怠　食慾不振　消化不良　便秘　胃腸病　神經痛　リウマチ　腦溢血　心臟病　高血壓　動脈硬化

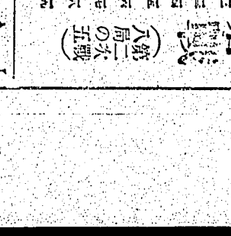
国産機 実戦の時

手ぢかい国力から

船舶







臺灣日日新報
本日夕刊共十六頁
東 木々佐 人行設敬報編
地番成田目丁四町築北豊所行設
社報新日日新聞 電話代表五〇一〇番 編輯二一二一番 定価本紙一ヶ月金一圓四十五錢 支那各地 一ヶ月金一圓四十五錢 日本内地(日本郵船會社・三菱會社・大阪商船會社)一ヶ月金一圓五十錢 廣告料(特別廣告)一行金五十錢 同(普通廣告)一行金三十錢 同(定期廣告)一行金二十錢 臺北三番 臺北二番 臺北一番 臺北四番 臺北五番 臺北六番 臺北七番 臺北八番 臺北九番 臺北十番 臺北十一番 臺北十二番 臺北十三番 臺北十四番 臺北十五番 臺北十六番 臺北十七番 臺北十八番 臺北十九番 臺北二十番 臺北二十一番 臺北二十二番 臺北二十三番 臺北二十四番 臺北二十五番 臺北二十六番 臺北二十七番 臺北二十八番 臺北二十九番 臺北三十番 臺北三十一番 臺北三十二番 臺北三十三番 臺北三十四番 臺北三十五番 臺北三十六番 臺北三十七番 臺北三十八番 臺北三十九番 臺北四十番 臺北四十一番 臺北四十二番 臺北四十三番 臺北四十四番 臺北四十五番 臺北四十六番 臺北四十七番 臺北四十八番 臺北四十九番 臺北五十番 臺北五十一番 臺北五十二番 臺北五十三番 臺北五十四番 臺北五十五番 臺北五十六番 臺北五十七番 臺北五十八番 臺北五十九番 臺北六十番 臺北六十一番 臺北六十二番 臺北六十三番 臺北六十四番 臺北六十五番 臺北六十六番 臺北六十七番 臺北六十八番 臺北六十九番 臺北七十番 臺北七十一番 臺北七十二番 臺北七十三番 臺北七十四番 臺北七十五番 臺北七十六番 臺北七十七番 臺北七十八番 臺北七十九番 臺北八十番 臺北八十一番 臺北八十二番 臺北八十三番 臺北八十四番 臺北八十五番 臺北八十六番 臺北八十七番 臺北八十八番 臺北八十九番 臺北九十番 臺北九十一番 臺北九十二番 臺北九十三番 臺北九十四番 臺北九十五番 臺北九十六番 臺北九十七番 臺北九十八番 臺北九十九番 臺北百番 臺北百一番 臺北百二番 臺北百三番 臺北百四番 臺北百五番 臺北百六番 臺北百七番 臺北百八番 臺北百九番 臺北百十番 臺北百十一番 臺北百十二番 臺北百十三番 臺北百十四番 臺北百十五番 臺北百十六番 臺北百十七番 臺北百十八番 臺北百十九番 臺北百二十番 臺北百二十一番 臺北百二十二番 臺北百二十三番 臺北百二十四番 臺北百二十五番 臺北百二十六番 臺北百二十七番 臺北百二十八番 臺北百二十九番 臺北百三十番 臺北百三十一番 臺北百三十二番 臺北百三十三番 臺北百三十四番 臺北百三十五番 臺北百三十六番 臺北百三十七番 臺北百三十八番 臺北百三十九番 臺北百四十番 臺北百四十一番 臺北百四十二番 臺北百四十三番 臺北百四十四番 臺北百四十五番 臺北百四十六番 臺北百四十七番 臺北百四十八番 臺北百四十九番 臺北百五十番 臺北百五十一番 臺北百五十二番 臺北百五十三番 臺北百五十四番 臺北百五十五番 臺北百五十六番 臺北百五十七番 臺北百五十八番 臺北百五十九番 臺北百六十番 臺北百六十一番 臺北百六十二番 臺北百六十三番 臺北百六十四番 臺北百六十五番 臺北百六十六番 臺北百六十七番 臺北百六十八番 臺北百六十九番 臺北百七十番 臺北百七十一番 臺北百七十二番 臺北百七十三番 臺北百七十四番 臺北百七十五番 臺北百七十六番 臺北百七十七番 臺北百七十八番 臺北百七十九番 臺北百八十番 臺北百八十一番 臺北百八十二番 臺北百八十三番 臺北百八十四番 臺北百八十五番 臺北百八十六番 臺北百八十七番 臺北百八十八番 臺北百八十九番 臺北百九十番 臺北百九十一番 臺北百九十二番 臺北百九十三番 臺北百九十四番 臺北百九十五番 臺北百九十六番 臺北百九十七番 臺北百九十八番 臺北百九十九番 臺北二百番 臺北二百一番 臺北二百二番 臺北二百三番 臺北二百四番 臺北二百五番 臺北二百六番 臺北二百七番 臺北二百八番 臺北二百九番 臺北二百十番 臺北二百十一番 臺北二百十二番 臺北二百十三番 臺北二百十四番 臺北二百十五番 臺北二百十六番 臺北二百十七番 臺北二百十八番 臺北二百十九番 臺北二百二十番 臺北二百二十一番 臺北二百二十二番 臺北二百二十三番 臺北二百二十四番 臺北二百二十五番 臺北二百二十六番 臺北二百二十七番 臺北二百二十八番 臺北二百二十九番 臺北二百三十番 臺北二百三十一番 臺北二百三十二番 臺北二百三十三番 臺北二百三十四番 臺北二百三十五番 臺北二百三十六番 臺北二百三十七番 臺北二百三十八番 臺北二百三十九番 臺北二百四十番 臺北二百四十一番 臺北二百四十二番 臺北二百四十三番 臺北二百四十四番 臺北二百四十五番 臺北二百四十六番 臺北二百四十七番 臺北二百四十八番 臺北二百四十九番 臺北二百五十番 臺北二百五十一番 臺北二百五十二番 臺北二百五十三番 臺北二百五十四番 臺北二百五十五番 臺北二百五十六番 臺北二百五十七番 臺北二百五十八番 臺北二百五十九番 臺北二百六十番 臺北二百六十一番 臺北二百六十二番 臺北二百六十三番 臺北二百六十四番 臺北二百六十五番 臺北二百六十六番 臺北二百六十七番 臺北二百六十八番 臺北二百六十九番 臺北二百七十番 臺北二百七十一番 臺北二百七十二番 臺北二百七十三番 臺北二百七十四番 臺北二百七十五番 臺北二百七十六番 臺北二百七十七番 臺北二百七十八番 臺北二百七十九番 臺北二百八十番 臺北二百八十一番 臺北二百八十二番 臺北二百八十三番 臺北二百八十四番 臺北二百八十五番 臺北二百八十六番 臺北二百八十七番 臺北二百八十八番 臺北二百八十九番 臺北二百九十番 臺北二百九十一番 臺北二百九十二番 臺北二百九十三番 臺北二百九十四番 臺北二百九十五番 臺北二百九十六番 臺北二百九十七番 臺北二百九十八番 臺北二百九十九番 臺北三百番 臺北三百一番 臺北三百二番 臺北三百三番 臺北三百四番 臺北三百五番 臺北三百六番 臺北三百七番 臺北三百八番 臺北三百九番 臺北三百十番 臺北三百十一番 臺北三百十二番 臺北三百十三番 臺北三百十四番 臺北三百十五番 臺北三百十六番 臺北三百十七番 臺北三百十八番 臺北三百十九番 臺北三百二十番 臺北三百二十一番 臺北三百二十二番 臺北三百二十三番 臺北三百二十四番 臺北三百二十五番 臺北三百二十六番 臺北三百二十七番 臺北三百二十八番 臺北三百二十九番 臺北三百三十番 臺北三百三十一番 臺北三百三十二番 臺北三百三十三番 臺北三百三十四番 臺北三百三十五番 臺北三百三十六番 臺北三百三十七番 臺北三百三十八番 臺北三百三十九番 臺北三百四十番 臺北三百四十一番 臺北三百四十二番 臺北三百四十三番 臺北三百四十四番 臺北三百四十五番 臺北三百四十六番 臺北三百四十七番 臺北三百四十八番 臺北三百四十九番 臺北三百五十番 臺北三百五十一番 臺北三百五十二番 臺北三百五十三番 臺北三百五十四番 臺北三百五十五番 臺北三百五十六番 臺北三百五十七番 臺北三百五十八番 臺北三百五十九番 臺北三百六十番 臺北三百六十一番 臺北三百六十二番 臺北三百六十三番 臺北三百六十四番 臺北三百六十五番 臺北三百六十六番 臺北三百六十七番 臺北三百六十八番 臺北三百六十九番 臺北三百七十番 臺北三百七十一番 臺北三百七十二番 臺北三百七十三番 臺北三百七十四番 臺北三百七十五番 臺北三百七十六番 臺北三百七十七番 臺北三百七十八番 臺北三百七十九番 臺北三百八十番 臺北三百八十一番 臺北三百八十二番 臺北三百八十三番 臺北三百八十四番 臺北三百八十五番 臺北三百八十六番 臺北三百八十七番 臺北三百八十八番 臺北三百八十九番 臺北三百九十番 臺北三百九十一番 臺北三百九十二番 臺北三百九十三番 臺北三百九十四番 臺北三百九十五番 臺北三百九十六番 臺北三百九十七番 臺北三百九十八番 臺北三百九十九番 臺北四百番 臺北四百一番 臺北四百二番 臺北四百三番 臺北四百四番 臺北四百五番 臺北四百六番 臺北四百七番 臺北四百八番 臺北四百九番 臺北四百十番 臺北四百十一番 臺北四百十二番 臺北四百十三番 臺北四百十四番 臺北四百十五番 臺北四百十六番 臺北四百十七番 臺北四百十八番 臺北四百十九番 臺北四百二十番 臺北四百二十一番 臺北四百二十二番 臺北四百二十三番 臺北四百二十四番 臺北四百二十五番 臺北四百二十六番 臺北四百二十七番 臺北四百二十八番 臺北四百二十九番 臺北四百三十番 臺北四百三十一番 臺北四百三十二番 臺北四百三十三番 臺北四百三十四番 臺北四百三十五番 臺北四百三十六番 臺北四百三十七番 臺北四百三十八番 臺北四百三十九番 臺北四百四十番 臺北四百四十一番 臺北四百四十二番 臺北四百四十三番 臺北四百四十四番 臺北四百四十五番 臺北四百四十六番 臺北四百四十七番 臺北四百四十八番 臺北四百四十九番 臺北四百五十番 臺北四百五十一番 臺北四百五十二番 臺北四百五十三番 臺北四百五十四番 臺北四百五十五番 臺北四百五十六番 臺北四百五十七番 臺北四百五十八番 臺北四百五十九番 臺北四百六十番 臺北四百六十一番 臺北四百六十二番 臺北四百六十三番 臺北四百六十四番 臺北四百六十五番 臺北四百六十六番 臺北四百六十七番 臺北四百六十八番 臺北四百六十九番 臺北四百七十番 臺北四百七十一番 臺北四百七十二番 臺北四百七十三番 臺北四百七十四番 臺北四百七十五番 臺北四百七十六番 臺北四百七十七番 臺北四百七十八番 臺北四百七十九番 臺北四百八十番 臺北四百八十一番 臺北四百八十二番 臺北四百八十三番 臺北四百八十四番 臺北四百八十五番 臺北四百八十六番 臺北四百八十七番 臺北四百八十八番 臺北四百八十九番 臺北四百九十番 臺北四百九十一番 臺北四百九十二番 臺北四百九十三番 臺北四百九十四番 臺北四百九十五番 臺北四百九十六番 臺北四百九十七番 臺北四百九十八番 臺北四百九十九番 臺北五百番 臺北五百一番 臺北五百二番 臺北五百三番 臺北五百四番 臺北五百五番 臺北五百六番 臺北五百七番 臺北五百八番 臺北五百九番 臺北五百十番 臺北五百十一番 臺北五百十二番 臺北五百十三番 臺北五百十四番 臺北五百十五番 臺北五百十六番 臺北五百十七番 臺北五百十八番 臺北五百十九番 臺北五百二十番 臺北五百二十一番 臺北五百二十二番 臺北五百二十三番 臺北五百二十四番 臺北五百二十五番 臺北五百二十六番 臺北五百二十七番 臺北五百二十八番 臺北五百二十九番 臺北五百三十番 臺北五百三十一番 臺北五百三十二番 臺北五百三十三番 臺北五百三十四番 臺北五百三十五番 臺北五百三十六番 臺北五百三十七番 臺北五百三十八番 臺北五百三十九番 臺北五百四十番 臺北五百四十一番 臺北五百四十二番 臺北五百四十三番 臺北五百四十四番 臺北五百四十五番 臺北五百四十六番 臺北五百四十七番 臺北五百四十八番 臺北五百四十九番 臺北五百五十番 臺北五百五十一番 臺北五百五十二番 臺北五百五十三番 臺北五百五十四番 臺北五百五十五番 臺北五百五十六番 臺北五百五十七番 臺北五百五十八番 臺北五百五十九番 臺北五百六十番 臺北五百六十一番 臺北五百六十二番 臺北五百六十三番 臺北五百六十四番 臺北五百六十五番 臺北五百六十六番 臺北五百六十七番 臺北五百六十八番 臺北五百六十九番 臺北五百七十番 臺北五百七十一番 臺北五百七十二番 臺北五百七十三番 臺北五百七十四番 臺北五百七十五番 臺北五百七十六番 臺北五百七十七番 臺北五百七十八番 臺北五百七十九番 臺北五百八十番 臺北五百八十一番 臺北五百八十二番 臺北五百八十三番 臺北五百八十四番 臺北五百八十五番 臺北五百八十六番 臺北五百八十七番 臺北五百八十八番 臺北五百八十九番 臺北五百九十番 臺北五百九十一番 臺北五百九十二番 臺北五百九十三番 臺北五百九十四番 臺北五百九十五番 臺北五百九十六番 臺北五百九十七番 臺北五百九十八番 臺北五百九十九番 臺北六百番 臺北六百一番 臺北六百二番 臺北六百三番 臺北六百四番 臺北六百五番 臺北六百六番 臺北六百七番 臺北六百八番 臺北六百九番 臺北六百十番 臺北六百十一番 臺北六百十二番 臺北六百十三番 臺北六百十四番 臺北六百十五番 臺北六百十六番 臺北六百十七番 臺北六百十八番 臺北六百十九番 臺北六百二十番 臺北六百二十一番 臺北六百二十二番 臺北六百二十三番 臺北六百二十四番 臺北六百二十五番 臺北六百二十六番 臺北六百二十七番 臺北六百二十八番 臺北六百二十九番 臺北六百三十番 臺北六百三十一番 臺北六百三十二番 臺北六百三十三番 臺北六百三十四番 臺北六百三十五番 臺北六百三十六番 臺北六百三十七番 臺北六百三十八番 臺北六百三十九番 臺北六百四十番 臺北六百四十一番 臺北六百四十二番 臺北六百四十三番 臺北六百四十四番 臺北六百四十五番 臺北六百四十六番 臺北六百四十七番 臺北六百四十八番 臺北六百四十九番 臺北六百五十番 臺北六百五十一番 臺北六百五十二番 臺北六百五十三番 臺北六百五十四番 臺北六百五十五番 臺北六百五十六番 臺北六百五十七番 臺北六百五十八番 臺北六百五十九番 臺北六百六十番 臺北六百六十一番 臺北六百六十二番 臺北六百六十三番 臺北六百六十四番 臺北六百六十五番 臺北六百六十六番 臺北六百六十七番 臺北六百六十八番 臺北六百六十九番 臺北六百七十番 臺北六百七十一番 臺北六百七十二番 臺北六百七十三番 臺北六百七十四番 臺北六百七十五番 臺北六百七十六番 臺北六百七十七番 臺北六百七十八番 臺北六百七十九番 臺北六百八十番 臺北六百八十一番 臺北六百八十二番 臺北六百八十三番 臺北六百八十四番 臺北六百八十五番 臺北六百八十六番 臺北六百八十七番 臺北六百八十八番 臺北六百八十九番 臺北六百九十番 臺北六百九十一番 臺北六百九十二番 臺北六百九十三番 臺北六百九十四番 臺北六百九十五番 臺北六百九十六番 臺北六百九十七番 臺北六百九十八番 臺北六百九十九番 臺北七百番 臺北七百一番 臺北七百二番 臺北七百三番 臺北七百四番 臺北七百五番 臺北七百六番 臺北七百七番 臺北七百八番 臺北七百九番 臺北七百十番 臺北七百十一番 臺北七百十二番 臺北七百十三番 臺北七百十四番 臺北七百十五番 臺北七百十六番 臺北七百十七番 臺北七百十八番 臺北七百十九番 臺北七百二十番 臺北七百二十一番 臺北七百二十二番 臺北七百二十三番 臺北七百二十四番 臺北七百二十五番 臺北七百二十六番 臺北七百二十七番 臺北七百二十八番 臺北七百二十九番 臺北七百三十番 臺北七百三十一番 臺北七百三十二番 臺北七百三十三番 臺北七百三十四番 臺北七百三十五番 臺北七百三十六番 臺北七百三十七番 臺北七百三十八番 臺北七百三十九番 臺北七百四十番 臺北七百四十一番 臺北七百四十二番 臺北七百四十三番 臺北七百四十四番 臺北七百四十五番 臺北七百四十六番 臺北七百四十七番 臺北七百四十八番 臺北七百四十九番 臺北七百五十番 臺北七百五十一番 臺北七百五十二番 臺北七百五十三番 臺北七百五十四番 臺北七百五十五番 臺北七百五十六番 臺北七百五十七番 臺北七百五十八番 臺北七百五十九番 臺北七百六十番 臺北七百六十一番 臺北七百六十二番 臺北七百六十三番 臺北七百六十四番 臺北七百六十五番 臺北七百六十六番 臺北七百六十七番 臺北七百六十八番 臺北七百六十九番 臺北七百七十番 臺北七百七十一番 臺北七百七十二番 臺北七百七十三番 臺北七百七十四番 臺北七百七十五番 臺北七百七十六番 臺北七百七十七番 臺北七百七十八番 臺北七百七十九番 臺北七百八十番 臺北七百八十一番 臺北七百八十二番 臺北七百八十三番 臺北七百八十四番 臺北七百八十五番 臺北七百八十六番 臺北七百八十七番 臺北七百八十八番 臺北七百八十九番 臺北七百九十番 臺北七百九十一番 臺北七百九十二番 臺北七百九十三番 臺北七百九十四番 臺北七百九十五番 臺北七百九十六番 臺北七百九十七番 臺北七百九十八番 臺北七百九十九番 臺北八百番 臺北八百一番 臺北八百二番 臺北八百三番 臺北八百四番 臺北八百五番 臺北八百六番 臺北八百七番 臺北八百八番 臺北八百九番 臺北八百十番 臺北八百十一番 臺北八百十二番 臺北八百十三番 臺北八百十四番 臺北八百十五番 臺北八百十六番 臺北八百十七番 臺北八百十八番 臺北八百十九番 臺北八百二十番 臺北八百二十一番 臺北八百二十二番 臺北八百二十三番 臺北八百二十四番 臺北八百二十五番 臺北八百二十六番 臺北八百二十七番 臺北八百二十八番 臺北八百二十九番 臺北八百三十番 臺北八百三十一番 臺北八百三十二番 臺北八百三十三番 臺北八百三十四番 臺北八百三十五番 臺北八百三十六番 臺北八百三十七番 臺北八百三十八番 臺北八百三十九番 臺北八百四十番 臺北八百四十一番 臺北八百四十二番 臺北八百四十三番 臺北八百四十四番 臺北八百四十五番 臺北八百四十六番 臺北八百四十七番 臺北八百四十八番 臺北八百四十九番 臺北八百五十番 臺北八百五十一番 臺北八百五十二番 臺北八百五十三番 臺北八百五十四番 臺北八百五十五番 臺北八百五十六番 臺北八百五十七番 臺北八百五十八番 臺北八百五十九番 臺北八百六十番 臺北八百六十一番 臺北八百六十二番 臺北八百六十三番 臺北八百六十四番 臺北八百六十五番 臺北八百六十六番 臺北八百六十七番 臺北八百六十八番 臺北八百六十九番 臺北八百七十番 臺北八百七十一番 臺北八百七十二番 臺北八百七十三番 臺北八百七十四番 臺北八百七十五番 臺北八百七十六番 臺北八百七十七番 臺北八百七十八番 臺北八百七十九番 臺北八百八十番 臺北八百八十一番 臺北八百八十二番 臺北八百八十三番 臺北八百八十四番 臺北八百八十五番 臺北八百八十六番 臺北八百八十七番 臺北八百八十八番 臺北八百八十九番 臺北八百九十番 臺北八百九十一番 臺北八百九十二番 臺北八百九十三番 臺北八百九十四番 臺北八百九十五番 臺北八百九十六番 臺北八百九十七番 臺北八百九十八番 臺北八百九十九番 臺北九百番 臺北九百一番 臺北九百二番 臺北九百三番 臺北九百四番 臺北九百五番 臺北九百六番 臺北九百七番 臺北九百八番 臺北九百九番 臺北九百十番 臺北九百十一番 臺北九百十二番 臺北九百十三番 臺北九百十四番 臺北九百十五番 臺北九百十六番 臺北九百十七番 臺北九百十八番 臺北九百十九番 臺北九百二十番 臺北九百二十一番 臺北九百二十二番 臺北九百二十三番 臺北九百二十四番 臺北九百二十五番 臺北九百二十六番 臺北九百二十七番 臺北九百二十八番 臺北九百二十九番 臺北九百三十番 臺北九百三十一番 臺北九百三十二番 臺北九百三十三番 臺北九百三十四番 臺北九百三十五番 臺北九百三十六番 臺北九百三十七番 臺北九百三十八番 臺北九百三十九番 臺北九百四十番 臺北九百四十一番 臺北九百四十二番 臺北九百四十三番 臺北九百四十四番 臺北九百四十五番 臺北九百四十六番 臺北九百四十七番 臺北九百四十八番 臺北九百四十九番 臺北九百五十番 臺北九百五十一番 臺北九百五十二番 臺北九百五十三番 臺北九百五十四番 臺北九百五十五番 臺北九百五十六番 臺北九百五十七番 臺北九百五十八番 臺北九百五十九番 臺北九百六十番 臺北九百六十一番 臺北九百六十二番 臺北九百六十三番 臺北九百六十四番 臺北九百六十五番 臺北九百六十六番 臺北九百六十七番 臺北九百六十八番 臺北九百六十九番 臺北九百七十番 臺北九百七十一番 臺北九百七十二番 臺北九百七十三番 臺北九百七十四番 臺北九百七十五番 臺北九百七十六番 臺北九百七十七番 臺北九百七十八番 臺北九百七十九番 臺北九百八十番 臺北九百八十一番 臺北九百八十二番 臺北九百八十三番 臺北九百八十四番 臺北九百八十五番 臺北九百八十六番 臺北九百八十七番 臺北九百八十八番 臺北九百八十九番 臺北九百九十番 臺北九百九十一番 臺北九百九十二番 臺北九百九十三番 臺北九百九十四番 臺北九百九十五番 臺北九百九十六番 臺北九百九十七番 臺北九百九十八番 臺北九百九十九番 臺北千番 臺北千一番 臺北千二番 臺北千三番 臺北千四番 臺北千五番 臺北千六番 臺北千七番 臺北千八番 臺北千九番 臺北千十番 臺北千十一番 臺北千十二番 臺北千十三番 臺北千十四番 臺北千十五番 臺北千十六番 臺北千十七番 臺北千十八番 臺北千十九番 臺北千二十番 臺北千二十一番 臺北千二十二番 臺北千二十三番 臺北千二十四番 臺北千二十五番 臺北千二十六番 臺北千二十七番 臺北千二十八番 臺北千二十九番 臺北千三十番 臺北千三十一番 臺北千三十二番 臺北千三十三番 臺北千三十四番 臺北千三十五番 臺北千三十六番 臺北千三十七番 臺北千三十八番 臺北千三十九番 臺北千四十番 臺北千四十一番 臺北千四十二番 臺北千四十三番 臺北千四十四番 臺北千四十五番 臺北千四十六番 臺北千四十七番 臺北千四十八番 臺北千四十九番 臺北千五十番 臺北千五十一番 臺北千五十二番 臺北千五十三番 臺北千五十四番 臺北千五十五番 臺北千五十六番 臺北千五十七番 臺北千五十八番 臺北千五十九番 臺北千六十番 臺北千六十一番 臺北千六十二番 臺北千六十三番 臺北千六十四番 臺北千六十五番 臺北千六十六番 臺北千六十七番 臺北千六十八番 臺北千六十九番 臺北千七十番 臺北千七十一番 臺北千七十二番 臺北千七十三番 臺北千七十四番 臺北千七十五番 臺北千七十六番 臺北千七十七番 臺北千七十八番 臺北千七十九番 臺北千八十番 臺北千八十一番 臺北千八十二番 臺北千八十三番 臺北千八十四番 臺北千八十五番 臺北千八十六番 臺北千八十七番 臺北千八十八番 臺北千八十九番 臺北千九十番 臺北千九十一番 臺北千九十二番 臺北千九十三番 臺北千九十四番 臺北千九十五番 臺北千九十六番 臺北千九十七番 臺北千九十八番 臺北千九十九番 臺北二千番 臺北二千一番 臺北二千二番 臺北二千三番 臺北二千四番 臺北二千五番 臺北二千六番 臺北二千七番 臺北二千八番 臺北二千九番 臺北二千十番 臺北二千十一番 臺北二千十二番 臺北二千十三番 臺北二千十四番 臺北二千十五番 臺北二千十六番 臺北二千十七番 臺北二千十八番 臺北二千十九番 臺北二千二十番 臺北二千二十一番 臺北二千二十二番 臺北二千二十三番 臺北二千二十四番 臺北二千二十五番 臺北二千二十六番 臺北二千二十七番 臺北二千二十八番 臺北二千二十九番 臺北二千三十番 臺北二千三十一番 臺北二千三十二番 臺北二千三十三番 臺北二千三十四番 臺北二千三十五番 臺北二千三十六番 臺北二千三十七番 臺北二千三十八番 臺北二千三十九番 臺北二千四十番 臺北二千四十一番 臺北二千四十二番 臺北二千四十三番 臺北二千四十四番 臺北二千四十五番 臺北二千四十六番 臺北二千四十七番 臺北二千四十八番 臺北二千四十九番 臺北二千五十番 臺北二千五十一番 臺北二千五十二番 臺北二千五十三番 臺北二千五十四番 臺北二千五十五番 臺北二千五十六番 臺北二千五十七番 臺北二千五十八番 臺北二千五十九番 臺北二千六十番 臺北二千六十一番 臺北二千六十二番 臺北二千六十三番 臺北二千六十四番 臺北二千六十五番 臺北二千六十六番 臺北二千六十七番 臺北二千六十八番 臺北二千六十九番 臺北二千七十番 臺北二千七十一番 臺北二千七十二番 臺北二千七十三番 臺北二千七十四番 臺北二千七十五番 臺北二千七十六番 臺北二千七十七番 臺北二千七十八番 臺北二千七十九番 臺北二千八十番 臺北二千八十一番 臺北二千八十二番 臺北二千八十三番 臺北二千八十四番 臺北二千八十五番 臺北二千八十六番 臺北二千八十七番 臺北二千八十八番 臺北二千八十九番 臺北二千九十番 臺北二千九十一番 臺北二千九十二番 臺北二千九十三番 臺北二千九十四番 臺北二千九十五番 臺北二千九十六番 臺北二千九十七番 臺北二千九十八番 臺北二千九十九番 臺北三千番 臺北三千一番 臺北三千二番 臺北三千三番 臺北三千四番 臺北三千五番 臺北三千六番 臺北三千七番 臺北三千八番 臺北三千九番 臺北三千十番 臺北三千十一番 臺北三千十二番 臺北三千十三番 臺北三千十四番 臺北三千十五番 臺北三千十六番 臺北三千十七番 臺北三千十八番 臺北三千十九番 臺北三千二十番 臺北三千二十一番 臺北三千二十二番 臺北三千二十三番 臺北三千二十四番 臺北三千二十五番 臺北三千二十六番 臺北三千二十七番 臺北三千二十八番 臺北三千二十九番 臺北三千三十番 臺北三千三十一番 臺北三千三十二番 臺北三千三十三番 臺北三千三十四番 臺北三千三十五番 臺北三千三十六番 臺北三千三十七番 臺北三千三十八番 臺北三千三十九番 臺北三千四十番 臺北三千四十一番 臺北三千四十二番 臺北三千四十三番 臺北三千四十四番 臺北三千四十五番 臺北三千四十六番 臺北三千四十七番 臺北三千四十八番 臺北三千四十九番 臺北三千五十番 臺北三千五十一番 臺北三千五十二番 臺北三千五十三番 臺北三千五十四番 臺北三千五十五番 臺北三千五十六番 臺北三千五十七番 臺北三千五十八番 臺北三千五十九番 臺北三千六十番 臺北三千六十一番 臺北三千六十二番 臺北三千六十三番 臺北三千六十四番 臺北三千六十五番 臺北三千六十六番 臺北三千六十七番 臺北三千六十八番 臺北三千六十九番 臺北三千七十番 臺北三千七十一番 臺北三千七十二番 臺北三千七十三番 臺北三千七十四番 臺北三千七十五番 臺北三千七十六番 臺北三千七十七番 臺北三千七十八番 臺北三千七十九番 臺北三千八十番 臺北三千八十一番 臺北三千八十二番 臺北三千八十三番 臺北三千八十四番 臺北三千八十五番 臺北三千八十六番 臺北三千八十七番 臺北三千八十八番 臺北三千八十九番 臺北三千九十番 臺北三千九十一番 臺北三千九十二番 臺北三千九十三番 臺北三千九十四番 臺北三千九十五番 臺北三千九十六番 臺北三千九十七番 臺北三千九十八番 臺北三千九十九番 臺北四千番 臺北四千一番 臺北四千二番 臺北四千三番 臺北四千四番 臺北四千五番 臺北四千六番 臺北四千七番 臺北四千八番 臺北四千九番 臺北四千十番 臺北四千十一番 臺北四千十二番 臺北四千十三番 臺北四千十四番 臺北四千十五番 臺北四千十六番 臺北四千十七番 臺北四千十八番 臺北四千十九番 臺北四千二十番 臺北四千二十一番 臺北四千二十二番 臺北四千二十三番 臺北四千二十四番 臺北四千二十五番 臺北四千二十六番 臺北四千二十七番 臺北四千二十八番 臺北四千二十九番 臺北四千三十番 臺北四千三十一番 臺北四千三十二番 臺北四千三十三番 臺北四千三十四番 臺北四千三十五番 臺北四千三十六番 臺北四千三十七番 臺北四千三十八番 臺北四千三十九番 臺北四千四十番 臺北四千四十一番 臺北四千四十二番 臺北四千四十三番 臺北四千四十四番 臺北四千四十五番 臺北四千四十六番 臺北四千四十七番 臺北四千四十八番 臺北四千四十九番 臺北四千五十番 臺北四千五十一番 臺北四千五十二番 臺北四千五十三番 臺北四千五十四番 臺北四千五十五番 臺北四千五十六番 臺北四千五十七番 臺北四千五十八番 臺北四千五十九番 臺北四千六十番 臺北四千六十一番 臺北四千六十二番 臺北四千六十三番 臺北四千六十四番 臺北四千六十五番 臺北四千六十六番 臺北四千六十七番 臺北四千六十八番 臺北四千六十九番 臺北四千七十番 臺北四千七十一番 臺北四千七十二番 臺北四千七十三番 臺北四千七十四番 臺北四千七十五番 臺北四千七十六番 臺北四千七十七番 臺北四千七十八番 臺北四千七十九番 臺北四千八十番 臺北四千八十一番 臺北四千八十二番 臺北四千八十三番 臺北四千八十四番 臺北四千八十五番 臺北四千八十六番 臺北四千八十七番 臺北四千八十八番 臺北四千八十九番 臺北四千九十番 臺北四千九十一番 臺北四千九十二番 臺北四千九十三番 臺北四千九十四番 臺北四千九十五番 臺北四千九十六番 臺北四千九十七番 臺北四千九十八番 臺北四千九十九番 臺北五千番 臺北五千一番 臺北五千二番 臺北五千三番 臺北五千四番 臺北五千五番 臺北五千六番 臺北五千七番 臺北五千八番 臺北五千九番 臺北五千十番 臺北五千十一番 臺北五千十二番 臺北五千十三番 臺北五千十四番 臺北五千十五番 臺北五千十六番 臺北五千十七番 臺北五千十八番 臺北五千十九番 臺北五千二十番 臺北五千二十一番 臺北五千二十二番 臺北五千二十三番 臺北五千二十四番 臺北五千二十五番 臺北五千二十六番 臺北五千二十七番 臺北五千二十八番 臺北五千二十九番 臺北五千三十番 臺北五千三十一番 臺北五千三十二番 臺北五千三十三番 臺北五千三十四番 臺北五千三十五番 臺北五千三十六番 臺北五千三十七番 臺北五千三十八番 臺北五千三十九番 臺北五千四十番 臺北五千四十一番 臺北五千四十二番 臺北五千四十三番 臺北五千四十四番 臺北五千四十五番 臺北五千四十六番 臺北五千四十七番 臺北五千四十八番 臺北五千四十九番 臺北五千五十番 臺北五千五十一番 臺北五千五十二番 臺北五千五十三番 臺北五千五十四番 臺北五千五十五番 臺北五千五十六番 臺北五千五十七番 臺北五千五十八番 臺北五千五十九番 臺北五千六十番 臺北五千六十一番 臺北五千六十二番 臺北五千六十三番 臺北五千六十四番 臺北五千六十五番 臺北五千六十六番 臺北五千六十七番 臺北五千六十八番 臺北五千六十九番 臺北五千七十番 臺北五千七十一番 臺北五千七十二番 臺北五千七十三番 臺北五千七十四番 臺北五千七十五番 臺北五千七十六番 臺北五千七十七番 臺北五千七十八番 臺北五千七十九番 臺北五千八十番 臺北五千八十一番 臺北五千八十二番 臺北五千八十三番 臺北五千八十四番 臺北五千八十五番 臺北五千八十六番 臺北五千八十七番 臺北五千八十八番 臺北五千八十九番 臺北五千九十番 臺北五千九十一番 臺北五千九十二番 臺北五千九十三番 臺北五千九十四番 臺北五千九十五番 臺北五千九十六番 臺北五千九十七番 臺北五千九十八番 臺北五千九十九番 臺北六千番 臺北六千一番 臺北六千二番 臺北六千三番 臺北六千四番 臺北六千五番 臺北六千六番 臺北六千七番 臺北六千八番 臺北六千九番 臺北六千十番 臺北六千十一番 臺北六千十二番 臺北六千十三番 臺北六千十四番 臺北六千十五番 臺北六千十六番 臺北六千十七番 臺北六千十八番 臺北六千十九番 臺北六千二十番 臺北六千二十一番 臺北六千二十二番 臺北六千二十三番 臺北六千二十四番 臺北六千二十五番 臺北六千二十六番 臺北六千二十七番 臺北六千二十八番 臺北六千二十九番 臺北六千三十番 臺北六千三十一番 臺北六千三十二番 臺北六千三十三番 臺北六千三十四番 臺北六千三十五番 臺北六千三十六番 臺北六千三十七番 臺北六千三十八番 臺北六千三十九番 臺北六千四十番 臺北六千四十一番 臺北六千四十二番 臺北六千四十三番 臺北六千四十四番 臺北六千四十五番 臺北六千四十六番 臺北六千四十七番 臺北六千四十八番 臺北六千四十九番 臺北六千五十番 臺北六千五十一番 臺北六千五十二番 臺北六千五十三番 臺北六千五十四番 臺北六千五十五番 臺北六千五十六番 臺北六千五十七番 臺北六千五十八番 臺北六千五十九番 臺北六千六十番 臺北六千六十一番 臺北六千六十二番 臺北六千六十三番 臺北六千六十四番 臺北六千六十五番 臺北六千六十六番 臺北六千六十七番 臺北六千六十八番 臺北六千六十九番 臺北六千七十番 臺北六千七十一番 臺北六千七十二番 臺北六千七十三番 臺北六千七十四番 臺北六千七十五番 臺北六千七十六番 臺北六千七十七番 臺北六千七十八番 臺北六千七十九番 臺北六千八十番 臺北六千八十一番 臺北六千八十二番 臺北六千八十三番 臺北六千八十四番 臺北六千八十五番 臺北六千八十六番 臺北六千八十七番 臺北六千八十八番 臺北六千八十九番 臺北六千九十番 臺北六千九十一番 臺北六千九十二番 臺北六千九十三番 臺北六千九十四番 臺北六千九十五番 臺北六千九十六番 臺北六千九十七番 臺北六千九十八番 臺北六千九十九番 臺北七千番 臺北七千一番 臺北七千二番 臺北七千三番 臺北七千四番 臺北七千五番 臺北七千六番 臺北七千七番 臺北七千八番 臺北七千九番 臺北七千十番 臺北七千十一番 臺北七千十二番 臺北七千十三番 臺北七千十四番 臺北七千十五番 臺北七千十六番 臺北七千十七番 臺北七千十八番 臺北七千十九番 臺北七千二十番 臺北七千二十一番 臺北七千二十二番 臺北七千二十三番 臺北七千二十四番 臺北七千二十五番 臺北七千二十六番 臺北七千二十七番 臺北七千二十八番 臺北七千二十九番 臺北七千三十番 臺北七千三十一番 臺北七千三十二番 臺北七千三十三番 臺北七千三十四番 臺北七千三十五番 臺北七千三十六番 臺北七千三十七番 臺北七千三十八番 臺北七千三十九番 臺北七千四十番 臺北七千四十一番 臺北七千四十二番 臺北七千四十三番 臺北七千四十四番 臺北七千四十五番 臺北七千四十六番 臺北七千四十七番 臺北七千四十八番 臺北七千四十九番 臺北七千五十番 臺北七千五十一番 臺北七千五十二番 臺北七千五十三番 臺北七千五十四番 臺北七千五十五番 臺北七千五十六番 臺北七千五十七番 臺北七千五十八番 臺北七千五十九番 臺北七千六十番 臺北七千六十一番 臺北七千六十二番 臺北七千六十三番 臺北七千六十四番 臺北七千六十五番 臺北七千六十六番 臺北七千六十七番 臺北七千六十八番 臺北七千六十九番 臺北七千七十番 臺北七千七十一番 臺北七千七十二番 臺北七千七十三番 臺北七千七十四番 臺北七千七十五番 臺北七千七十六番 臺北七千七十七番 臺北七千七十八番 臺北七千七十九番 臺北七千八十番 臺北七千八十一番 臺北七千八十二番 臺北七千八十三番 臺北七千八十四番 臺

臨時資金調整に關す 審査委員會

長官を委員長に府内に設置 けふ府報で規定公布

【既報】臨時資金調整に關する件は、既に閣議決定を經て、勅令第六百八十一號を以て公布されたが、これに基き臺灣に於ても、臨時資金調整に關する審査委員會を設置することとなり、二十七日府報を以て、その官制を公布した。

委員會は、臨時資金調整法第十條の規定に依り、臨時資金の調整に關し、一定の重要事項を調査審議するもので、委員は長官の諮問に應じ、左の者を以て組織する。

一、總督官房、財務局、殖産局、交通局、警務局、法務部の各部長

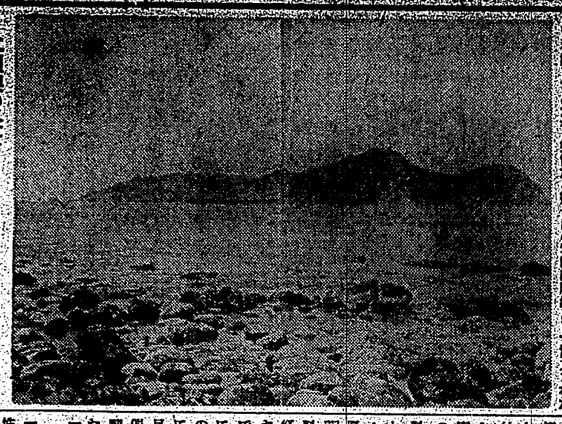
二、臺灣銀行、臺灣商工會議所、臺灣農會、臺灣金融組合聯合會、臺灣信託株式會社、臺灣拓殖株式會社、臺灣興業株式會社、臺灣電力株式會社、臺灣製糖株式會社、臺灣鐵道株式會社、臺灣倉庫株式會社、臺灣海運株式會社、臺灣土地建物株式會社、臺灣證券交易所、臺灣米穀移出組合、臺灣青果同業組合、臺灣砂糖同業組合、臺灣酒造同業組合、臺灣鑛業會、臺灣木材同業組合、臺灣製紙同業組合、臺灣製鹽同業組合、臺灣水產同業組合、臺灣倉庫同業組合、臺灣運送同業組合、臺灣土木建築同業組合、臺灣電氣事業同業組合、臺灣瓦斯事業同業組合、臺灣自動車同業組合、臺灣製麻同業組合、臺灣製氷同業組合、臺灣製粉同業組合、臺灣製帽同業組合、臺灣製革同業組合、臺灣製罐同業組合、臺灣製材同業組合、臺灣製函同業組合、臺灣製瓶同業組合、臺灣製油同業組合、臺灣製酸同業組合、臺灣製藥

英人科學者の見た 紅頭嶼のヤミ族

(一)

紅頭嶼出發に當り 警察の質問に答ふ

E・R・リーチ



江頭嶼の全景（中央は大酋山）

前北平協和醫科大學の心理學教授としての經驗ある英人ヤルトン・テール・スチュワート博士、E・R・リーチ、T・トレッウオル其他の科學者の二行が、昨年十一月我が蘭嶼に到着、二月中旬まで滯在し、ヤミ族の實態に關する新研究をしたことは既報の通りである、右に關する調査を齎して外務部歸朝したので、朝日記者は同博士の宿舎を訪ねてみたところ、今回滯在した蘭嶼ヤミ族の問題を中心として、ここ數年來の學界の問題となつてゐる人種學的の研究に關して語つてくれた。

【問】貴下が蘭嶼に到着された時からの一般感及歸朝後は？

【答】私は蘭嶼に六箇月滯在してゐたが、其の間多く健康を害してゐた。蘭嶼の氣候は一般的に惡くない。雨量は多いが、それは一定の季節に集中してゐるので、その他の季節は非常に快適である。蘭嶼は一年中殆んど變化がなく、單調なものである。從つて島民の生活も變化に乏しく、從つて島民の生活も變化に乏しく、從つて島民の生活も變化に乏しく、